MyTRUMPF で、サービスをさらに加速させる

急激な人口増加と貴重な耕作地の不足は、農家にとって深刻な問題となっています。一方では、より生産的に仕事をしなければならず、他方では、立方や社会からエコロジーに拝領した持続可能な行動が求められています。RAUCH Landmaschinenfabrik GmbH はバランスを取りながら、革新的でデジタル化が進んだ製品で世界中のお客様をサポートしています。肥料散布機、種まき機、冬期散布機の国際的なメーカーとして、データに基づく正確な計量と、肥料、種子、散布材を正確に分配するテクノロジで、その名を知られるようになりました。RAUCHの生産においても、生産プロセスのデジタル化、データと情報の継続的なフローが成功の鍵を握っています。MyTRUMPF オンラインカスタマーポータルと関連サービスアプリケーションは、生産マネージャーの Matthias Wittsack のお手の物です。デジタル化されたカスタマーポータルで、TRUMPF のマシンを24時間365日効率的に稼働させるのに必要なものがみつかります。

RAUCH Landmaschinenfabrik GmbH

www.rauch.de

RAUCH Landmaschinenfabrik は、Baden-Württemberg 州 Sinzheimに本社を置く家族経営企業で、現在は、4代目と5代目です。国際的に展開する同社は、農家、自治体、大規模農場、請負業者を対象に、肥料散布機、種まき機、冬期散布機を提供しています。1921年設立の RAUCHは、品質、信頼性、長寿命を象徴する革新的な製品で世界中のお客様に認められています。イノベーションリーダーである同社は毎年、売上の約8%を新しいソリューションの研究開発に投資し、近代的かつ持続可能で生態学的な耕地管理のための法的・社会的基準を満たすために、お客様をサポートしています。

業界
金属加工

従業員数
約 380人

事業拠点
Sinzheim (ドイツ)

TRUMPF 製品

- MyTRUMPF
- サービスアプリケーション
- TruLaser
- TruBend
- TruMatic

アプリケーション

- レーザ切断
- 曲げ加工
- パンチング

課題

バーデン地方の Sinzheim RAUCH Landmaschinenfabrik GmbH の受注状況は良好です。生産マシ

ンが常に稼働しています。 「RAUCH のマシン加工担当の生産マネージャーである Matthias Wittsackは、「どんな故障でも痛手となります」と説明し、こう続けます。「そのため、メンテナンス分野におけるリアクションチェーンの継続的なデジタル化は、我々にとって特に重要なことなのです。RAUCH に設置されたTRUMPF のマシンには、オンラインカスタマーポータル MyTRUMPF とサービスアプリケーションという、サービスをさらに加速させる実用的なソリューションが用意されています。「効率的な生産プロセスに重要なのは、高品質で高速なマシンだけではありません」とWittsack は理解しています。「また、毎日の作業においても、できるだけ簡単に、素早く動作することが求められます。TRUMPF のデジタル化されたサービスがここでもたらしてくれるチャンスはプライスレスです。」



"当社の中期目標はペーパーレス生産です。そこでは、TRUMPFのデジタルサービスソリューションが役立っています。"

マティアス・ヴィットザック
RAUCH LANDMASCHINENFABRIK GMBH機械加工生産部長

ソリューション

加工状況を含むサービス事例、部品やパンチングツール、曲げツールの24時間365日対応の各種注文オプション、いつでも可能な最新のソフトウェアアップデート、個別のトレーニングオファー、機械に関する集約化された情報などです。これらは、オンラインプラットフォーム MyTRUMPF の登録ユーザーが利用できるサービスの、ほんの一部に過ぎません。Matthias Wittsack にとって、これは多くのマシンメーカーが提供しているような通常のサービスとは明らかに一線を画すメリットです。「MyTRUMPF を利用すれば、貴重な時間を節約できるだけでなく、継続的に情報を得られるというメリットもあるのです。この透明性は、3シフト制のオペレーションでは非常に重要です。」

特にお気に入りは、24時間いつでもマシンの不具合に関するメッセージを作成できるサービスアプリケーションです。「エラーメッセージに関する説明や自力で対応する際のヘルプを提供している、いわゆるテクニカルガイドの提案がすぐに得られるのです。これにより、維持補修担当者は技術者を呼ばすとも、すべての問題の80%を解決できるようになりましたね」とWittsack は評価しています。報告されたすべての事例が、アプリケーションによって透明性をもってリストアップされます。トラブル発生時にサービスエンジニアが現場に入った場合は、毎回のメンテナンス・修理報告書がMyTRUMPF とアプリケーションの両方に記録されます。こうして、すべてのマシンエラーがいつでも追跡可能となります。これにより、持続的な解決策を見出したり、次回以降の対応を早めたりするのに役立ちます。

また、ソフトウェアアップデートは、MyTRUMPF からオンラインで簡単にダウンロードできます。「パンチングツールや曲げツールのプログラミングデータも同様です」と Wittsack が説明してくれました。「以前は、セキュリティ上の理由から、まず IT 部門にデータのリリースを依頼する必要がありました。。時間がかかる作業でしたが、それも、もう昔の話です。」

MyTRUMPF の E ショップでは、柔軟性に配慮しています。Wittsack いわく「24時間いつでも部品やツールを手配できます」。「曲げ加工やパンチ金型が必要な時には、情報満載のカタログと直感的なユーザーガイダンスで検索できるので助かりますね」。Matthias Wittsack は、消耗部品手配用

のスペアパーツ E ショップでお気に入りリストを作成し、検索時間なしでいつでもクリック一つで再注文できるようにしました。注文履歴、出荷追跡、ペーパーレスの請求は言わずもがな、ここでも皆に透明性がもたらされます。







実行

Matthias Wittsack は、2018 年 4 月から TRUMPF のデジタルサービスを利用しています。カスタマイズされたインターフェースで、ご自身と勤務先の他のすべての登録ユーザーが、すべてのマシン、インストールされているソフトウェア、すべての契約と直接連絡がとれる担当者の概要を把握できるようになっています。「オンラインカスタマーポータルの MyTRUMPF だけでなく、サービスアプリケーションも週に1回くらいは利用しています」と Wittsack は語ります。「ここにあるようなデジタルオプションは、今のところ TRUMPF でしか提供されていません。」 時間の節約や柔軟性の他に、Wittsack が特に感激しているのは透明性です：「ユーザーのうち誰かが MyTRUMPF やアプリケーションでどんな作業をしても、違いがないのです：すべてがきちんと文書化され、いつでも他の誰にでも追跡可能になっているのです。これにより、多くのエネルギーを費やすことなく、継続的に情報が流れるようになるのです。」

展望

ここ数年、MyTRUMPF ではいくつか変更がありましたが、TRUMPF の Matthias Wittsack には慣れっこのことです。マシンやデジタル化技術の改良やさらなる発展が常にあり、それを前向きに受け止めています。「私たちは常に担当者と直接やりとりしており、私たちの提案や要望をいつも真剣に受け止めてもらえているところが気に入っています。」TRUMPF のオンラインプラットフォーム MyTRUMPF でサービスをデジタル化し、まったく新しいレベルにまで高めたことで、Wittsack と彼の従業員たちにとって、多くのことがより簡単で迅速に対応できるようになりました。そして Wittsack は確信しています。「これに関しても、TRUMPF は立ち止まることはないでしょう。今後、このプラットフォームがどのように発展していくのかが楽しみですね。」